

くずまき 議会だより



29年度予算 総額92億円

第2子の保育料を無料化

2p

新年度の注目事業は

6p

災害に対応した防災体制は 3議員が一般質問

10p

町の未来像を語り合う 小学生とのふるさと懇談会

16p

笑顔のつどい 25



表紙

葛巻高校
ばず部の皆さん
(関連22P)

第2子の保育料を無料化

29年度予算
総額92億円

人口減少対策を重視

3月定例会議

3月定例会議は、3月3日から14日までの12日間の日程で行われました。冒頭、鈴木町長が施政方針を、竹川教育委員長が教育行政方針の演述を行いました。町長から提出された議案は、29年度一般会計予算など20件、議員が提案した議員の厚生年金制度への加入を求める意見書など2件が、全て全議員の賛成で原案どおり『決定』しました。

一般質問では3名の議員が登壇し、町の対応や考えをいただきました。

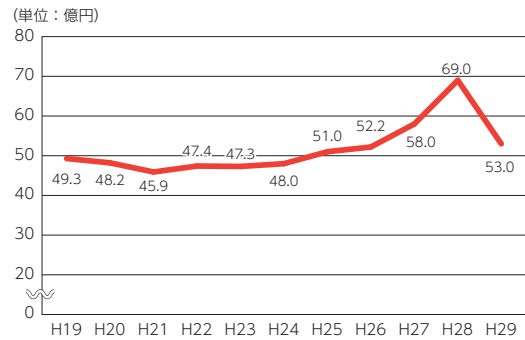
お遊戯をする 葛巻保育園児



一般会計

29年度の一般会計当初予算は、52億7361万円。前年度に比べて16億2262万円、23・5%減少しました。

一般会計当初予算額の推移



歳入は、全体の55%を占める地方交付税が28億9600万円で、前年度に比べて2600万円、0・9%増加しました。29年度から町が採用する**地域おこし協力隊**(※1)の財源に特別交付税が充てられるため、交付額の増加が見込まれます。

町税は4億7200万円で、前年度に比べて338万円、0・7%の増加です。

町税などの自主財源の割合は15・1%。地方交付税などの依存財源に頼る財政構造で、引き続き

人口減少問題に挑み 移住定住者の増加へ



長 鈴木 町 施政方針 (要約)

町が抱える最重要課題の「人口減少問題」に果敢に挑み、町の魅力や取り組みを情報発信していくことで、交流人口や移住・定住者の増加につなげます。

また、町づくりに熱意と意欲を持った人材の育成と招へいに努め、町が持つ地域資源を最大限に活かす取り組みを積極的に行います。

29年度の予算は、人口減少対策予算と位置づけ、移住・定住対策、子

育て支援対策などに重点を置き、短期的に成果が表れる事業に取り組みます。主な新規事業は、保育料の第2子の無料化、公営学習塾の開設、高齢者等外出支援など、各世代が安心・安全に暮らせる、まちづくりに努めるほか、地域おこし協力隊の導入、定住対策住宅取得支援事業、小屋瀬小学校改修工事などの事業に取り組みます。

次の世代を生きる町民へ新たな歴史と明るい未来を贈り届けるため、町民と一体となった取り組みを続けます。

特別会計

3つの特別会計の当初予算総額は、14億7705万円で前年度に比べて3037万円、2%減少しました。

病院事業のほか、新たに地方公営企業法の適用により水道事業が企業会計に加わります。

事業では、引き続き、葛巻病院の改築と江川簡易水道整備事業を進めます。

各会計の予算額は、左の表のとおりです。

特別・企業会計当初予算額

会計名	予算額
特別	
国民健康保険事業	12億 353万円
農業集落排水事業	2億 426万円
後期高齢者医療事業	6926万円
企業	
国保葛巻病院事業	19億9589万円
水道事業	4億6035万円
合 計	39億3329万円

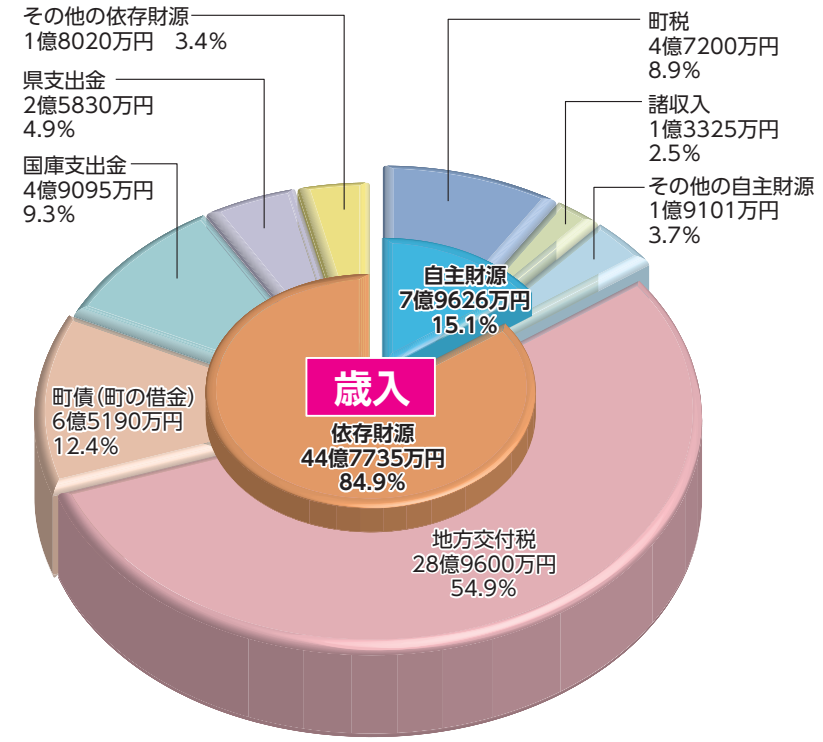
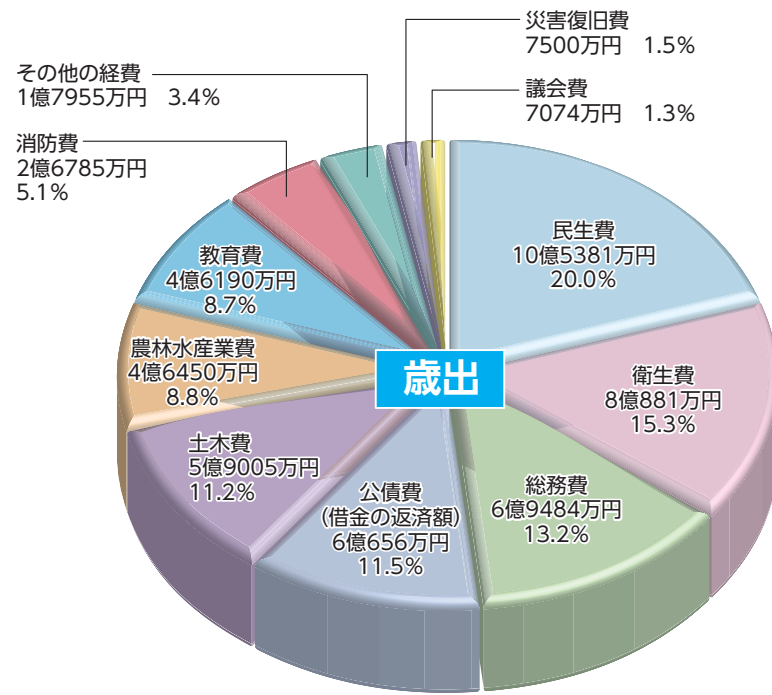
※病院事業会計と水道事業会計は、収益的収支の支出額と、資本的収支の支出額を合算した額

大型ハード事業の完成で 前年より24%の減

台風10号災害の復旧費が計上されたね



項目	摘要
民生費	高齢者や障がい者、保育所の運営など社会保障に充てる経費
衛生費	保健・衛生・環境などの業務に充てる経費
総務費	町の財産管理や町税の事務などに充てる経費
公債費	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
農林水産業費	農林・畜産業の振興などに充てる経費
教育費	小・中学校の運営や社会教育・体育事業などに充てる経費
土木費	道路・公園・河川などの建設や維持管理に充てる経費
消防費	防災や災害時の活動などに充てる経費
災害復旧費	災害復旧に充てる経費
その他の経費	商工費、労働費、諸支出金、予備費などの経費
議会費	議会の運営に充てる経費



項目	摘要	
自主財源 (町が自力で収入)	町税	町民税や固定資産税など、町民の皆さんからの税金
	諸収入	町税等の延滞金や預金利子など
	その他の自主財源	保育所などの利用者が負担するお金や、他の収入科目に含まれないお金
依存財源 (国・県などから交付)	地方交付税	町の財政需要の状況により国から配分されるお金
	町債	事業を行うために国や金融機関などから借りるお金
	国庫支出金	事業を行うために国からもらうお金
	県支出金	事業を行うために県からもらうお金
	その他の依存財源	地方消費税交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金など

29年度一般会計予算を町民一人当たりになると (家計簿に例えると...)

繰出金 10.5%
子供への仕送り
87,000円

822,000円
(29年3月末の人口)
6,420人

人件費 15.1%
食費
124,000円

負担金等 20.9%
年金・保険料等
172,000円

増改築の費用が、約13万円減ったわ。



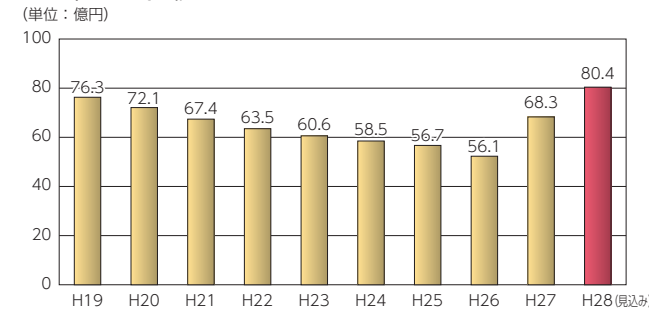
扶助費 7.3%
医療費等
60,000円

物件費 18.5%
光熱水費等
152,000円

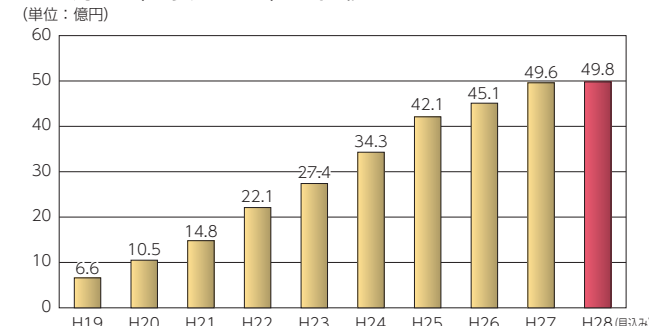
建設事業費 16.2%
家の増改築等
133,000円

公債費 11.5%
住宅ローン等
94,000円

町の借金の推移



町の貯金(主要4基金)の推移



町の借金と貯金
町の借金(一般会計の町債)の28年度末の見込額は80億3699万円、前年度に比べて12億370万円、17.6%増加しました。葛葉荘改築事業など新規ハード事業の増により、借入金が増えました。町民一人当たり(29年3月末の人口: 6420人)、約125

万円になります。町の貯金(※主要4基金)の28年度末の見込額は49億8200万円、前年度に比べて2010万円、0.4%増加しました。町民一人当たり、約77万円になります。町の貯金と借金の推移は、左の表のとおりです。
※主要4基金
・財政調整基金
・町債減債基金
・地域づくり振興基金
・公共施設等整備基金

29年度注目! 事業

主な新規事業をお知らせします。

地域おこし協力隊の配置



予算額
2278万円

地域おこし協力隊制度を活用して、地域課題を解決
(隊員6名を募集中)

移住・定住対策 住宅取得支援



予算額
1650万円

- ・子育て世代移住者の住宅取得支援 (最大400万円)
- ・町内に定住する町民の住宅取得支援 (最大100万円)

高齢者等の外出支援



予算額
192万円

外出が困難な高齢者や重度の障がい者が、
移動にタクシーを利用した際の費用の一部
を助成します

運動公園スポーツコート人工芝化



予算額
8000万円

ゲートボール場を人工芝化し、ゲートボール
と併せてテニス、フットサルができる場所を
整備します

くずまきまち
「葛巻町」という 宝箱から
今年は“も〜っと”すごい
宝物が出て きたぞ〜

個人商店等誘客環境改善



予算額
300万円

個人商店等の誘客環境改善 (水洗トイレの
設置工事) に対して助成します

くずまき斎苑大規模改修工事



予算額
650万円

火葬場の炉など老朽化した設備を改修します

公営学習塾の開設



予算額
30万円

高校生の学力向上に向けた公営学習塾の
開設を進めます



3月9日と10日に、29年度当初予算の審査を行いました。主な質疑の内容をお知らせします。

一般一
計会

過疎集落再編

総務 企画

問 過疎地域集落再編整備事業調査の内容は。
答 人口減少や高齢化により、地域コミュニティが低下している地域の課題解決に向けた調査です。幹線道路から点在した集落がある冬部地区が対象です。

移住者向け住宅

総務 企画

問 移住者と町内定住者向けの、住宅取得支援事業の内容は。
答 町外から移住する子育て世帯の方が住宅を新築、中古物件を購入した際に、最大400万円助成します。
町内に住んでいる方の定住化を図るため、住宅の新築や中古物件の購入に対して、最大100万円支援します。

公営学習塾

政策 秘書

問 公営学習塾開設の取り組み内容は。
答 葛巻高校の2クラスを維持するために町が学習塾を開設して、葛巻高校の新たな魅力づくりを進めます。

ゲートボール場

教育 委員会

問 総合運動公園ゲートボール場の人工芝化の工事内容は。
答 土のコートはゲートボール場6面を、人工芝に改修します。
改修後のコートでは、ゲートボールのほか、フットサルやテニスなども利用できるように整備します。

スポーツ合宿等

教育 委員会

問 スポーツ合宿などで滞在する団体への支援事業の内容は。
答 スポーツ合宿などで町の宿泊施設に滞在する団体に、宿泊費の一部を助成します。
また、各種団体がスポーツ大会を町に誘致した際に、1万円の運営費を助成します。



ゲートボール場に隣接の多目的グラウンド (全天候型トラック・人工芝グラウンド)

特別一
計会

江刈地区水道

水道 事業

問 江刈地区水道整備工事の進行状況と、今後の計画は。
答 28年度は、畑、日渡、山岸、五日市地区を行い65%の進行状況です。29年度は、栗山、辰鼻、泉田、小苗代地区の工事を計画しています。

新病院の開院

葛巻 病院

問 新葛巻病院の開院の時期は。
答 建物の完成が6月末で、その後設備などの設置を行い、8月上旬の開院の見込みです。



役場窓口での納税

出会いサポート

政策 秘書

問 くずまき出会いサポート事業の取り組み内容は。
答 新たに、結婚を望む男女の婚活をサポートする協議会を設けます。
20代、30代の方を協力員にお願いし、カップリングする取り組みを行うほか、第3セクターなどと連携して交流事業を行います。

コンビニ収納

住民 会計

問 コンビニ収納の利用開始の時期は。
答 29年度はシステムの改修を進め、30年度から利用を開始します。
住民税、固定資産税、軽自動車税、国保税の4種類の税金の納付が、全国のコンビニで24時間365日納税ができるようになります。

(※) コンビニ収納
税金など公共料金の支払いをコンビニで行う、収納代行サービス

賛成討論(要約)

山崎 邦廣 議員

人口減少対策を推進
予算の内容を評価



29年度予算について、賛成の立場で意見を述べます。

新たな総合計画の基本目標である「いきいきと輝き続ける『ひと』」「誰もが住みたくなる『まち』」「地域資源を活かす『しごと』」を柱として各分野の事業を推進していく予算内容となっております。
人口減少対策として、子育て世代移住者住宅取得支援事業により、町外

高齢者外出支援

健康 福祉

問 高齢者外出支援事業の目的や対象者は。
答 外出が困難な高齢者や重度の障がい者の方の交通手段を確保する事業で、移動でタクシーを利用した際に費用の一部を助成します。
助成金額は左の表のとおりです。

タクシー利用料金	助成金額
1000円～5000円	利用料金の2分の1
5001円～7500円	利用料金から2500円を差し引いた額
7501円以上	一律5000円

一層の充実を図るとともに、町民に対しても新規住宅取得を支援する定住対策住宅取得支援事業で定着に向けた対策が講じられています。

若者、子育て世代が魅力を感じることで、結婚支援事業の強化、保育料の世帯第2子無料化など、将来に希望を持って町に定住できる対策が図られています。

29年度当初予算は、町の最重要課題と位置付けられる人口減少問題に幅広く取り組む「人口減少対策推進予算」にふさわしい内容であり、鈴木町長が掲げる「山村のモデルとなるまち」の実現に向け各分野に総合的かつ重層的に取り組む内容で評価します。

反対討論なし



やまざき くまひる
山崎 邦廣 議員

問 遊休農地対策の取り組みは

答 制度活用と情報共有で予防

28年度は、遊休農地316.9ヘクタール中、対象の19ヘクタールを調査し、「農地中間管理機構への農地の貸し付け」「町が実施する農地利用

「農地利用意向調査」を行うことが制度化され、遊休農地対策が強化されました。

遊休農地の予防策

議員 遊休農地が見込まれる場合の、予防策を伺います。

町長 遊休農地対策は、これまでも町農業委員会、各関係機関などと連携し



多面的機能支払交付金を活用しての共同作業活動

「自ら耕作を再開する」など利用意向の確認を行い、その結果、全体の約4割が農地中間管理事業等利用の意向でした。

また、国では、26年度から地域の共同活動や営農活動等に対し、多面的機能支払交付金で支援を行い、担い手農家への農地集積という構造改革の後押しを進め、本町の小田・星野・前里の3地区で活動が行われています。

遊休農地発生の予防施策は、国の農地中間管理事業や多面的機能支払交付金制度などを活用しながら、担い手へ農地の集積を進めるとともに、各地域で主体的に農地の多面的機能の維持発揮や、利用活用が図られるよう関係機関と情報共有しながら予防に努めます。



しばた いさお
柴田 勇雄 議員

問 災害に対応した防災体制は

答 自主的避難行動を基本原則

議員 28年台風10号による災害で、県北市町村の人的、物的被害は甚大でした。

岩泉町の台風10号による被害の要因は、河川の増水のほか、河川沿いの倒木が流出し、橋脚や河川の合流点が堰き止められ、さらに崩落した土砂などがそこに流れ込み、被害が拡大したと言われています。この状況から日ごろの河川環境の保全が重要と再認識しました。

町長 肺炎は日本人の死因第3位で、9割以上は65歳以上の高齢者です。国では高齢者肺炎球菌の定期予防接種を26年度から30年度まで経過措置として、65歳以上の未接種者を対象に、5歳刻みで該当年齢に達した方を対象に実施しています。

町長へのお知らせは、チラシ、広報くずまきで周知していますが接種率は低迷しています。病气予防の観点から、一人でも多くの方が接種できる体制づくりに今後努力します。



河川の倒木除去作業

接種率の向上へ体制を強化する

町長 肺炎は日本人の死因第3位で、9割以上は65歳以上の高齢者です。国では高齢者肺炎球菌の定期予防接種を26年度から30年度まで経過措置として、65歳以上の未接種者を対象に、5歳刻みで該当年齢に達した方を対象に実施しています。

現在、町内には土砂災害等の危険がある「土石流危険渓流」、「急傾斜地崩壊危険箇所」は、358か所あります。特に危険性が高い箇所は、県が砂防・治山ダムを整備していますが、箇所数が多い

肺炎球菌予防接種

問 肺炎球菌予防接種接種率の向上策は

議員 本町の肺炎球菌の予防接種率は低い現状です。定期接種者と任意接種者との費用負担の格差が大きいため、改善策を

町民へのお知らせは、チラシ、広報くずまきで周知していますが接種率は低迷しています。病气予防の観点から、一人でも多くの方が接種できる体制づくりに今後努力します。

～ 今ここが聞きたい ～

3月6日に、3議員が一般質問を行いました。一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。議員の質問できる時間は、1時間以内です。議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧ができます。

～くずまきに“いらっしやい”～

移住者向け子育て住宅を整備

条例制定・改正

● **いらっしやい葛巻子育て支援住宅条例**
子育て世帯の町外からの移住を促進するため、小屋瀬地区に住宅を2棟整備中。
小学生以下の児童を養育している世帯で、町に定住することなどが要件です。今後、入居者を公募して町の審査で選考された方が入居できます。家賃は月額3万9千円

条例制定・改正

3月定例会議で、いらっしやい葛巻子育て支援住宅条例の制定や地方議会議員の厚生年金制度加入を求める意見書などの審議が行われました。
主な内容は次のとおりです。

● **水道事業の職員の給与の種類及び基準の条例**
新たに設置する水道事業に従事する、職員の給与に関する事項を整備。

● **町税条例等の改正**
消費税率10%への引き上げが、31年10月1日に延期されたことによる、関係条文の整理。軽自動車の燃費性能に応じて環境負荷の小さい車の税率を軽減する、環境性能割などが延期されました。

● **国民健康保険条例の改正**
葬祭費を2万円から3万円に引き上げ。

● **非常勤特別職の報酬に関する条例改正**
29年度から導入する、地域おこし協力隊員を、非常勤特別職として採用

請負契約の変更

● **養護老人ホーム葛葉荘整備工事**
契約金額を8億28万円から8億1842万円に変更。

◇ **契約相手** 大伸工業(株)【盛岡市】

意見書

● **地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出**
議員を目指す新たな人材確保に向けた、議員の厚生年金制度加入の法整備の実現を図るため全国町村議長会から意見書提出の要望があり、12月定例会議で継続審査としたものを再審査しました。
3月7日の輝くふるさと常任委員会で審査した結果、「ふるさと懇談会で聞いた町民の意見などを踏まえ、議員のなり手の人材を確保するために必要な整備」、「同時に国民の年金制度の充実に議会の取り組みが必要」などの意見がありました。
審査の結果この要望を『採択』と決定し、内閣総理大臣のほか関係機関に意見書を提出しました。

問 定住対策の成果は

答 人口減少に一定の歯止め



たつやなぎ けいいち 議員
辰柳 敬一

定住対策の取り組み

議員 定住対策の取り組み実績と成果を伺います。
町長 町では、20年度から移住定住対策を推進するため、様々な支援制度を創設してきました。
25年度から定住促進住宅の整備、28年度は、移住定住対策の担当部署として「いらっしやい葛巻推進室」を新設しました。
定住対策の実績は、ソフト事業のUターン者の各種奨励金制度で28件、540万円の交付、「新婚ライフサポート金事業」で56件、560万円の交付の実績です。28年度から実施した、「若者定住家賃補助事業」は11件、90万円の実績見込みです。
ハード事業は、建設中の定住促進住宅を含め町内5か所に計22世帯分の住宅を整備し、現在提供可能な居室15室に12世帯

空き家対策

が入居で80%の入居率の状況です。
これらの取り組みにより、転出超過数は年々減少傾向にあり、20年度以降の移住者は73世帯、161名で、20代から30代の若い世代が全体の約8割を占めていることから、人口減少の歯止めによる一定の成果が上がっていると実感しています。

議員 定住化を進めるために、さらなる空き家対策が必要と思いますが、町の取り組みは。
町長 22年度から「空き家バンク おでやんせ葛巻へ」事業を実施し、これまで13件の空き家が登録され、うち11件が利活用されていますが、登録件数は横ばいの状況です。
こうしたことから、定

町民が集える場

議員 若者や町民が集える場所作りが必要と思いますが、



新たに整備した小田地区若者定住住宅

住化に向けた住宅施策を加速させるため、子育て支援住宅の整備や、若い世代が安価で快適に居住できる様々なタイプの住宅環境の充実に努めています。
29年度は、町に定住する町民が一定の基準で住宅を新築、中古住宅を購入した際に100万円を限度に助成する事業などで、さらに定住化に向けた住宅環境の整備に努めます。

現在、老朽化した役場庁舎の建て替えに向けた基礎調査を進めています。公共施設の複合化を検討しており、行政・交流・防災安全・商業などの機能の集約化を図り、新たな相互交流が生まれる施設を考えています。

町長 町は、第三セクターやまちなか活性化協議会と連携し、ソフト・ハードの両面から様々な交流機会の創出に努め、若者や町民が集える場作りを進めてきました。

議員の判断〈議決結果〉



○議員の判断で決定した議案（賛否が分かれた議案はありませんでした。）

議案等 番号	議員名 件名と主な内容	議決 結果	畑	山	大	柴	鈴	姉	山	辰	高	中
			福	崎	平	田	木	帯	岸	宮	崎	
議案1号	平成29年度葛巻町一般会計予算…予算額52億7361万円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案2号	平成29年度葛巻町国民健康保険事業勘定特別会計予算…予算額12億353万円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案3号	平成29年度葛巻町農業集落排水事業特別会計予算…予算額2億427万円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案4号	平成29年度葛巻町後期高齢者医療事業特別会計予算…予算額6926万円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案5号	平成29年度葛巻町国民健康保険病院事業会計予算…収益的支出の予算額13億2544万円、資本的支出の予算額6億7045万円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案6号	平成29年度葛巻町水道事業会計予算…収益的支出の予算額1億9674万円、資本的支出の予算額2億6361万円	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案7号	平成28年度葛巻町一般会計補正予算（第5号）…8135万円を追加して予算額88億3786万円に	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案8号	平成28年度葛巻町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）…6689万円を減額して予算額12億1514万円に	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案9号	平成28年度葛巻町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）…1億7470万円を追加して予算額8億8505万円に	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案10号	平成28年度葛巻町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）…65万円を追加して予算額2億1418万円に	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案11号	平成28年度葛巻町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）…735万円を追加して予算額7642万円に	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案12号	平成28年度葛巻町国民健康保険病院事業会計補正予算（第2号）…収益的支出の予算額を54万円減額して9億4626万円に	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案13号	町税条例等の改正…消費税の引き上げ時期の延期などに伴う、条文の整理や施行日の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案14号	国民健康保険条例の改正…葬祭費を2万円から3万円に引き上げ	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案15号	非常勤特別職の職員の報酬に関する条例改正…月額報酬上限額を18万5千円から25万円に引き上げ	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案16号	定住促進住宅条例の改正…下町地区に新たに定住促進住宅を整備	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案17号	いらっしやい葛巻子育て支援住宅条例…子育て世帯の町外からの移住促進と、将来にわたって定住を図ることを目的に、小屋瀬地区に住宅を整備	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案18号	水道事業の企業職員の給与の種類及び基準に関する条例…新たに設置する水道事業に従事する職員の給与に関する規定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案19号	養護老人ホーム葛巻荘整備工事の変更請負契約の締結…契約金額を8億28万円から8億1842万円に変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案20号	職員定数条例の改正…水道事業の設置に伴い、職員の定数の改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
要望1号	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書…地方議会議員の厚生年金制度加入を求める意見書提出の要望	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発委1号	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書提出…地方議会議員の厚生年金制度加入を求める意見書の提出	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※ ○は原案に賛成。
※ 議長は採決に加わりません。

- ◆ 盛岡地区広域消防組合 議会定例会（辰柳敬一 議員出席）
 - ◇ 期日 29年2月21日
 - ◇ 場所 盛岡地区広域消防組合
 - ◇ 議案 火災予防条例の改正ほか7議案
 - ◇ 議決結果 全議案可決
- ◆ 盛岡北部行政事務組合 議会（姉帯春治、大平守、山崎邦廣議員出席）
 - ◇ 期日 29年2月20日
 - ◇ 場所 西根総合支所
 - ◇ 議案 介護保険条例の改正ほか6議案
 - ◇ 議決結果 全議案可決
- ◆ 岩手県後期高齢者医療広域連合議会定例会（高宮一明副議長出席）
 - ◇ 期日 29年2月21日
 - ◇ 場所 岩手県自治会館
 - ◇ 議案 29年度一般会計予算ほか8議案
 - ◇ 議決結果 全議案可決

議会活動報告

28年度補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	8135万円	88億3786万円
特別・企業会計		
国民健康保険事業	△6689万円	12億1514万円
簡易水道事業	1億7470万円	8億8505万円
農業集落排水事業	65万円	2億1418万円
後期高齢者医療事業	735万円	7642万円
病院事業（収益的支出）	△54万円	9億4626万円

《主な予算の使いみち》

- 病院経営の安定化対策（病院会計へ繰り出し）…1億1200万円
- 防災用太陽光発電設備・急速充電器設置工事……………3100万円
- 臨時福祉給付金（町民税非課税者に1万5千円）……2775万円
- ふるさと納税寄付者謝礼……………200万円

3月定例会議で、28年度補正予算の審議が行われました。主な内容は次のとおりです。

新病院開業を見据え 累積欠損金の解消へ

補正予算

一般会計に8135万円追加し、総額を88億3786万円としました。一般会計の主な歳入は、特別交付税1億7323万円。

歳出は、病院経営の安定化対策として病院会計に1億1200万円の繰り出し、町民税非課税の方に1万5千円を給付する臨時福祉給付金2775万円が主な内容です。各会計の補正額と主な予算の使いみちは、上の表のとおりです。

【主な質疑】

問 ふるさと納税の返礼品の内容と決定方法は。
答 寄付された額の半額程度を目安に、返礼を行っています。

返礼品は乳製品やワインなどの特産品が中心で、町のPRも兼ねて第三セクターと協議しながら決めていきます。

台風被害 水路の復旧 建設

問 台風10号の被害を受けた水路は、春の農作業の時期までに復旧できますか。
答 春の耕作に支障がないように進めます。



建設が進む新葛巻病院

病院事業の累積欠損金解消対策

問 病院事業の累積欠損金の解消対策の背景は。
答 新病院の開業に当たり、累積欠損金を整理して新たな経営環境で健全化に取り組むことが重要と考え、国の会計制度の改正で計上した退職引当金を除く過去の累積欠損相当額を、一般会計から繰り出します。

町の未来像を語り合う



小学生との「ふるさと懇談会」

議会では、町民に開かれた議会を目指し、多くの意見や声を聴く機会として、議会報告会「ふるさと懇談会」を開催しています。町内5小学校の5・6年生、町PTA連合会の皆さんと意見交換を行いましたので、その内容をお知らせします。

自分の思いを積極的に発言

2月17日、葛巻小学校体育館で若い世代の声や思いを聴くため、町内5小学校の5・6年生32人と「ふるさと懇談会」を開催しました。

各校から学校活動の紹介や町に期待する未来像を発表し合い、出席した議員7人と将来の町づくりについて、意見を交換しました。

各校の発表では、人口増加につながる施策の提



発表に入る前のアイスブレイク

案や自然を守り育てる活動の必要性など、活発な意見や考えが出ました。

緊張をほぐして懇談会スタート

児童の発表や議員との意見交換の進行は、町教育委員会の西館修司先生が努めました。

懇談会を和やかな雰囲気を進めるために、児童の緊張をほぐすアイスブレイク(※)でスタート。

(※)アイスブレイク
初対面の人同士が出会った時、緊張をときほぐすための手法

簡単なゲームや先生の問いかけに答えることで、児童同士がコミュニケーションをとることができました。児童の緊張もほぐれ、笑顔がこぼれる中、懇談会を進めました。

自然が豊かで人が優しい町

始めに自己紹介とともに、児童が思っている町のイメージや良いと思っている点などを発表。

多くの児童から、「自然が豊かな町」、「災害が少ない」、「優しい人が多い」などの声がありました。聞かれたことに対して、高学年らしく、すぐに答えていました。

各学校の発表

各学校から、地域や学校で取り組んできたこと、自慢できること、「町が将来こんなふうになればいいな」という夢などを発表。勉強時間もあつた中、学校の代表として準備に取り組みました。各校が発表した主な内容は次のとおりです。

親子間の交流で町の良さを実感

【葛巻小学校】

昨年7月に親子レクを開催し、鍋倉農園で山ぶどうの剪定(せんてい)作業と町の名産のワインづくりの活動を行いました。このワインは成人したときに開ける予定です。

くずまき高原牧場の冬まつりの綱引き大会にも参加して、葛巻町の冬を存分に満喫しました。親子レクを通じて町の良さを



「町の良さを生かした取り組みを大切に」と発表した葛巻小の代表

親子一緒にしながら実感できる取り組みを行いました。

私たちは町の良さを活かした取り組みを大切にしたり、自分たちの良さを活かしながら、人のために行動したりすることを大切にしてきました。

森の大切さを学び自然を守る行動に

【小屋瀬小学校】

私たちは自然や川、森林の勉強をしながら自然保護活動を行い、森の楽しさや大切さを学んでいます。

毎年、学校の裏を流れる土谷川のカワシンジュガイなどの水生生物について、小屋瀬中学校の皆さんと川の様子を調査しています。カワシンジュガイは年々減っているのです。大切にしていきたいです。使った油を川に流



「これからも葛巻の自然を守り育てる」と力強く発表した、小屋瀬小の皆さん

してしまうと川の水が汚れて、生物が住めなくなります。私たちは使った油を利用して「エコ石けん」を作って使用し、川を汚さない活動をしています。自分たちだけではなく、学校行事に来た方や交流をしている野田村の方々にも差し上げて、たくさんの方に使ってもらう努力をしています。

葛巻の森林は宝物です。私たちにたくさんさんのものを与えてくれます。森の手入れをしていくことで、私たちの生活を守って

販売体験学習で被災地を応援

【吉ヶ沢小学校】

れます。これからも葛巻の宝である自然を守り、育てる活動を続けます。

吉ヶ沢小学校の大切な活動に、「くずまき高原牧場まつり」での販売体験学習があります。イベントへの参加は、東日本大震災で被災した田野畑小学校に少しでも多くの義援金を贈りたい思いから行っています。もち米

**大型店や図書館
建設計画を提案**

【江刈小学校】

や藍染めのハンカチ、Tシャツなどを販売しています。もち米は地域の方の田んぼを借りて、米作りを体験し収穫しています。今後、地区や町のために取り組んでいきたいことは、牧場まつりに参加し続けることです。地域の方々を支えてもらいながら、これからも葛巻の恵みを体験し発見していきたいです。そして、牧場まつりに来た人に、自然豊かな葛巻町をアピールしたいです。



吉ヶ沢小学校は全校5人で、高学年の5年生1人が発表しました

全校児童にアンケートを行い、葛巻町の良い点悪い点を聞きました。良い点は、牛が多い、自然が豊かという意見が多く、悪い点は、買い物ができるところが少ないなどの意見が出ました。

葛巻にあったら良いと思うものを聞いたところ、ショッピングモールが一番多く、そのほか本屋、大きな図書館などでした。私たちは「笑顔あふれる葛巻町」をテーマに二つの建設計画を考えました。一つ目は、ショッピングモールです。大型でも、買い物ができて笑顔があふれると考えました。町内のお店も出店すれば、葛巻らしさも入っ



ショッピングモールと大きな図書館の建設計画を発表した江刈小の皆さん

産直店を増加へ

【五日市小学校】

た店になると思っています。二つ目は、大きな図書館です。図書館はありますが本の数が少なく、ゆったりと座って読める場所がありません。図書館に子供たちが興味を持つ本を置き、勉強できる学習ルームや、小さな子供が休憩できる部屋などあれば、多くの方が来ると思っています。

総合的な学習の時間で、葛巻町は災害が少ない、自然が豊かなど、町の良さを再確認することができました。一方で、江刈地区は全体的にお店が少ないと感じる意見がありました。そうすると、江刈の人たちは便利な場所へ行ってしまう、人が減って店を増やすことは難しいと考えました。そこで、地域で採れた新鮮な野菜や牛乳などの



産直店を作って、人口増につなげる提案をした五日市小の皆さん

**児童が意見交換
町の将来を語る**

各校の発表を聞いた児童は、お互いに意見を交換。葛巻がもっと魅力的な町になるためにどんな工夫が必要か話し合いました。

**酪農の課題解決
議員が児童に聴く**

近い将来の、自分たちが暮らしている葛巻町の夢を語り合いました。

児童の発表を聞いた議員が、児童と意見を交換。鈴木満議員が、将来酪農家を減少していますが、酪農家を増やして行くために、どんな取り組みが必要ですか」と質問。児童からは「搾乳する機械や餌を運ぶ機械を導入して、酪農を会社として経営していけば仕事が楽になるし、酪農家の人口も増えると思います。」と力強く話してくれました。



児童と議員らが懇談しながらいただく給食

「葛巻の木を使った、ホールを造って、その中に地産地消のレストランや図書館、本屋やアスレチックなどがあるといいです」、「お年寄りに優しいバスが必要」などの声がありました。



鈴木満議員の質問に応える児童

姉帯春治議員は、「町の基幹産業に、山林を守る林業があります。木を植えて間伐をして伐採して収入を得ています。林業にも、目を向けて欲しいです」と訴えました。

懇談会の終わりに、中崎議長が「皆さん、大変素晴らしい活動をしていて感心しました。皆さんの意見を聞いて、子供たちが町に増える取り組みが必要だと感じました。皆さんから出た意見は、実現できるように頑張っていきたいと思えます。これからも、いろいろな意見を、どんどん伝えてください」と挨拶。懇談会終了後は、児童と議員らが給食と一緒に、さらに懇談を深めました。

**PTAとの
懇談会**

**子育て世代の声
町政に多くの提言**

2月17日、総合センターで子育て世代の皆さんの声を聴くため、PTA連合会（会長・小屋瀬中学校PTA山本一英）と「ふるさと懇談会」を開催しました。役員の皆さんら、17人の参加がありました。

最初に議会の活動状況を説明し、皆さんから町政に対する質問や意見を聴きました。「葛巻高校のクラス数の減少の話がありますが、

高校の存続とクラス数を維持して欲しい」、「子供たちの家庭環境の影響で大学進学が閉ざされることは町の損失になるので、安心して教育が受けられる支援をお願いします」など、子育てをしている皆さんから率直な意見が多く出されました。

議会では、皆さんの声を参考に、今後の町づくりを考えていきたいと思っています。



参加者全員から声を聴き、教育や町づくりに対する意見を交換

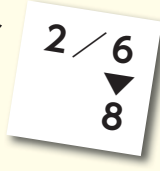
奥多摩町の取り組みを学ぶ



奥多摩町
イメージキャラクター
"わさびー"

輝くふるさと常任委員会は、2月6日から8日、鈴木町長も同行し、東京都の奥多摩町、港区スポーツセンターを視察。本町が重点的に進めてきた木質バイオマス事業、子育て支援や若者定住をさらに充実するため、先進的な取り組みを行っている事例を視察し、今後の町づくりの参考のため研修しました。

輝くふるさと常任委員会 研修レポート IN 東京



奥多摩町

「巨樹と清流のまち」東京都奥多摩町は、都心から電車を乗り継ぎ約2時間。山梨県隣の東京の一番奥地の町。人口5500人、高齢化率47%、年間出生数15人、死亡者数195人の過疎地。面積は226平方メートルで都内一、その94%が山林。東京都最高峰の雲取山(2017m)を頂点に四方を山々に囲まれた緑豊かで多摩川の源流となっている地域です。

東京と言えば、人口過密で騒がしいイメージを描きますが、奥多摩町は、険しい山々が屏風のように立ちはだかり、峡谷沿いに、わずかに開けた土地に町並みが形成され、ひっそり静まり返ったひなびた農村光景が広がる町です。

木質バイオマス 資源を有効活用

奥多摩町は、かつて竹下総理が提唱した「ふるさと創生1億円」事業で温泉掘削に成功。奥多摩温泉「もえぎの湯」を建設整備。「もえぎの湯」では、これまで灯油ボイラーで加温していたものを地元の森林資源の有効活用と地球温暖化防止に役立てるため、木質チップを燃料とする木質バイオマスボイラーを導入し、24年3月から稼働。

既存の灯油ボイラーは、年間約9万5千kgの灯油消費と約236トンの二酸化炭素を排出。パーク・粉砕チップを混焼する木質バイオマスボイラーに転換したことで年間灯油使用量が1万1千kgとなり、二酸化炭素が約201トンの削減です。チップ使用料は年間約1200立方mです。

温泉もえぎの湯は、地元民、登山客など多くの方々から利用され、町内で数少ない交流や社交の場となっています。この事業のねらいは、町内で間伐された未利用で放置されているスギやヒノキを対象に、1立方m6千円(現金3千円と地域通貨3千円相当)で買い取り、森林の整備・保全促進と地域通貨を流通させ、地域商店の経済活性化に役立つことを併せ持っています。



奥多摩温泉「もえぎの湯」木質バイオマスボイラー

子育て支援充実 若者定住が促進

都内でありながら、都心は過密、郊外は過疎という両極端な人口現実問題の悩みを抱える東京都。奥多摩町の人口のピークは昭和31年に1万5613人、平成27年は5511人で、この60年間で1万102人、65%の減の実態です。

奥多摩町は人口減少問題が最大の課題。子育て支援や若者定住促進などの施策は国内トップクラスの充実ぶりで、全国の市町村から注目を集めています。

支援を受けている住民から、「子育て支援が充実しているので奥多摩町に住んで良かった」という声を直接聴くことができました。

奥多摩町の子育て支援施策などの主な内容は、下の表のとおりです。

子育て支援【キャッチフレーズ:奥多摩町「子育て支援で702万円もお得!」】

- 乳幼児 保育料の全額助成、医療費の全額助成
- 小中学生 給食費・通学費・医療費の全額助成、中学生の制服代の助成
交流事業でオーストラリアや神津島へ派遣
- 高校生 通学費・医療費の全額助成、通学支援(ガソリン代・タクシー代一部助成)
- その他 学童保育料の助成、インフルエンザ予防接種一部助成
不妊検査や不妊症治療等の一部助成、奥多摩温泉「もえぎの湯」優待水道料金の一部助成、ごみ袋購入費の助成

若者定住促進支援

- 出会いの場支援 ふれ愛センター開設
(登録→イベント参加→親交を深める→結婚→支援制度を活用して定住)
- 若者定住の支援 奥多摩町に新築で260万円の助成
住宅の購入・改築・増築・リフォームで最大200万円の助成
町外から移住し15年間以上継続定住の場合、無償で住宅を譲与
宅地分譲地の安価購入
- 若者定住住宅 若者世代の定住応援のため安価での貸し出し
若者用空き家バンクの活用推進
所有者が町に寄付で200万円、若者用空き家バンク登録で50万円助成

葛巻町産材を 床材に活用

JR浜松町駅近くに立地する港区スポーツセンター。幅広い年齢の方が利用するトレーニングパークやプールを中心に、観覧席のある広く様々な競技に適したアリーナや多数の競技場と武道場が完備された8階建ての総合室内競技施設です。26年12月にオープンした巨大施設で、年間利用者数は約85万人。この施設のアーリーナの床材として、町産材(国際森林認証

証FSC)の檜フローリングが、武道場の床材に赤松集成材がそれぞれ使用されています。

近年、外国産材の輸入増加や林業の担い手不足などから手入れが行き届かず荒廃が進んでいる森林も多く、森林整備の促進が求められています。港区では、森を持つ自治体と「国産材等の活用促進協定」を結び森林資源の保全と地球温暖化対策に取り組んでいます。その一環として全国からの国産材を活用して施設を整備したものです。



葛巻町産材の檜の木が床材に使用されたアリーナ

くずまきの笑顔



もとみや かずまさ
本宮 和昌さん
(葛巻高校3年)



いわわき ひなと
岩脇 日都さん
(葛巻高校3年)



ほしの みさき
星野 紗輝さん
(葛巻高校3年)



いしがく はな
石角 南花さん
(葛巻高校2年)



えだ あやか
江田 彩夏さん
(葛巻高校3年)



むかいがわら まい
向川原 麻衣さん
(葛巻高校3年)



ろっかく ゆうき
六角 優希さん
(葛巻高校3年)

【活動内容は?】

葛巻高校ばず部は、通常の部活動ではなく、課外活動です。くずまき観光地域づくり協議会の「若者・高校生検討部会」のメンバーとして、ワークショップを開催し、町の魅力探しや情報発信をしてみました。

【部の雰囲気は?】

3月には、葛巻高校のPR動画「進学・就職率100%葛巻高校」、「牛乳戦争」MILK WAR〜」を作成し、インターネット動画サイトに公開しています。

【最後に一言】

3月にPR動画を作成したことで、昨年度の活動は一段落しましたが、ぜひまたばず部員として活動したいと思います。

【ばずとは?】

ばず部の「ばず」は、「バズマーケティング」(※)のことです。頭文字の「バズ」は、蜂がぶんぶん飛ぶ音という意味です。

くしくも葛巻町で

は、蜂を訛(なま)りて「ばず」と発音することから、マーケティング手法と訛(なま)りをかけた名称です。

【部員は?】

葛巻高校生7名と社会人の方数名が部員です。高校生は、全員立候補で入部した地元愛あふれるメンバーです。

町のイベントなどに参加して、活動をアピールしたいです。

(※)バズマーケティング
人の口から口へと伝えていくマーケティング手法

編集後記

3月議会は、向う1年間の町政施策と予算を審議することから、いわゆる「予算議会」とも言われています。今回号には、この予算議会の要旨と将来町政に関わる小学生とのふるさと懇談会、東京都の過疎地奥多摩町への議員視察内容を掲載しました。

町民の皆様には、議会への要望等ありましたら、遠慮なく議会事務局を通じ申し出ください。

広報常任委員会

委員長 柴田 勇雄

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

1月	72,000円	(町民総合体育大会総会閉会式ほか)
2月	9,000円	(町安全協議会研修会並びに懇談会ほか)
3月	23,000円	(自衛隊入隊・入校予定者激励会ほか)

次の定例会議は**7月7日(金)**です。